

第9号様式

広報用実績のまとめ

H24年度

団体名 吉備の国文化遺産映像記録作成実行委員会

代表者 委員長 竹林栄一

記載者 赤木康夫

所在地(市区町村名のみ)

岡山市北区

活動目的

- ・岡山県の文化遺産の映像記録を作成し、学校教育現場や来館者への周知等により、本県の歴史・文化に対する理解を促進する。

団体の紹介

- ・岡山県の文化遺産の映像記録を作成するために組織された団体。

(役員)

委員長 竹林栄一
委員 上西節雄
委員 平井泰男
委員 守安收

助成を受けての活動内容

- ・近年、館内授業や出前授業など、学校教育への支援・連携が強く求められているが、その際、補助教材としてテーマ別に岡山の歴史や文化を概観することができるとともに、来館者等が本県の歴史・文化に対する理解を深められるような映像資料を年次計画で作成している。

助成を受けての成果

平成24年度作成テーマ

1	埴輪のルーツをたどろう－特殊器台－	6	日本のたから・赤韋威鎧
2	なむあみだぶつの教え－法然－	7	備前焼・魅力発見
3	栄西と重源	8	正阿弥勝義と逸見東洋
4	閑谷学校－日本最古の庶民の学校－	9	岡山城と後楽園
5	備前刀	10	伝統の漆の世界

・館内はもとより、出前事業でも活用するとともに、当館のホームページからダウンロードできる。

今後の活動の課題点

- ・平成26年度までに合計30テーマの映像記録を作成することを目指しているが、岡山県財政が極めて厳しい中で、財源の確保が不透明な状況となっている。

問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。
A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。